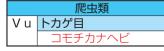
絶滅の恐れのある種

(赤字は円山動物園の動物・H17・9月現在)

哺乳類		
Сr	アザラシ目	
	アシカ	
Vu	モグラ目	
	チビトガリネズミ	
	コウモリ目	
	ヒメホオヒゲコウモリ	
	ネコ目	
	オコジョ	
	アザラシ目	
	ゼニガタアザラシ	

	鳥類
Сr	ミズナギドリ目
	オオミズナギドリ
	ペリカン目
	ペリカン目 チシマウガラス
	チドリ目
	ウミガラス
	エトピリカ
	フクロウ目
	ワシミミズク
	シマフクロウ
	キツツキ目
Г "	ミユビゲラ
Εn	コウノトリ目 サンカノゴイ
	コウノトリ
	タカ目
	イヌワシ
	オオワシ
	オジロワシ
	クマタカ
	ツル目
	タンチョウ
V u	カイツブリ目
	カンムリカイツブリ
	カモ目
	シジュウカラガン サカツラガン
	サカツラカン
	ミコアイサ
	タカ目 オオタカ
	チュウヒ
	ハイタカ
	11 +7 -7++
	ミサゴ
	チドリ目
	アカアシシギ
	ウミスズメ
	カラフトアオアシシギ
	ケイマフリ
	コシャクシギ
	ヘフシキ
	キツツキ目



クマゲラ

両生類En <mark>サンショウウオ目</mark>
キタサンショウウオ



◎ハヤブサ (VU)

北海道全域に留鳥として分布しているが、営巣するための断崖が、河川や海岸の開発で少なくなり、また餌となる動物からの農薬の影響によって減少している。

◎ゼニガタアザラシ(VU)

で、現在、約120羽ほどが北海 道東部を中心に生息している。営 巣する大木が切られてなくなった ことや、ヤマメなど川魚の減少が 個体数を減らしている。また、写 真撮影等により繁殖を阻害される

などが懸念される。

日本では現在、襟裳、大黒島に限られ約 400~550 頭ほどが生息している。サケ定置網に引っかかり死亡することもあるが、減っている大きな理由は魚の減少である。

◎クマゲラ(VU)

留鳥として北海道全域に分布しているが、森林伐採によって巣穴となる幹の太い大木が減少したことや餌の減少。さらには繁殖期に写真撮影のための巣周辺への立ち入りによる攪乱で減少している。